

2020年3月期 第2四半期決算 連結業績概要

2019年11月11日

太陽誘電株式会社
経営企画本部長
増山 津二

2020年3月期第2四半期 業績概要

- 売上高733億円(前四半期比7%増)、営業利益107億円(同12%増)で増収増益。

2020年3月期上期 業績概要

- 営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は5月時点の業績予想を達成。
- 売上高と親会社株主に帰属する当期純利益は過去最高を更新。

2020年3月期 業績予想

- 業績予想は、期初予想から見直しをしていない。
- 2019年10月に発生した台風19号による業績への影響を調査中。

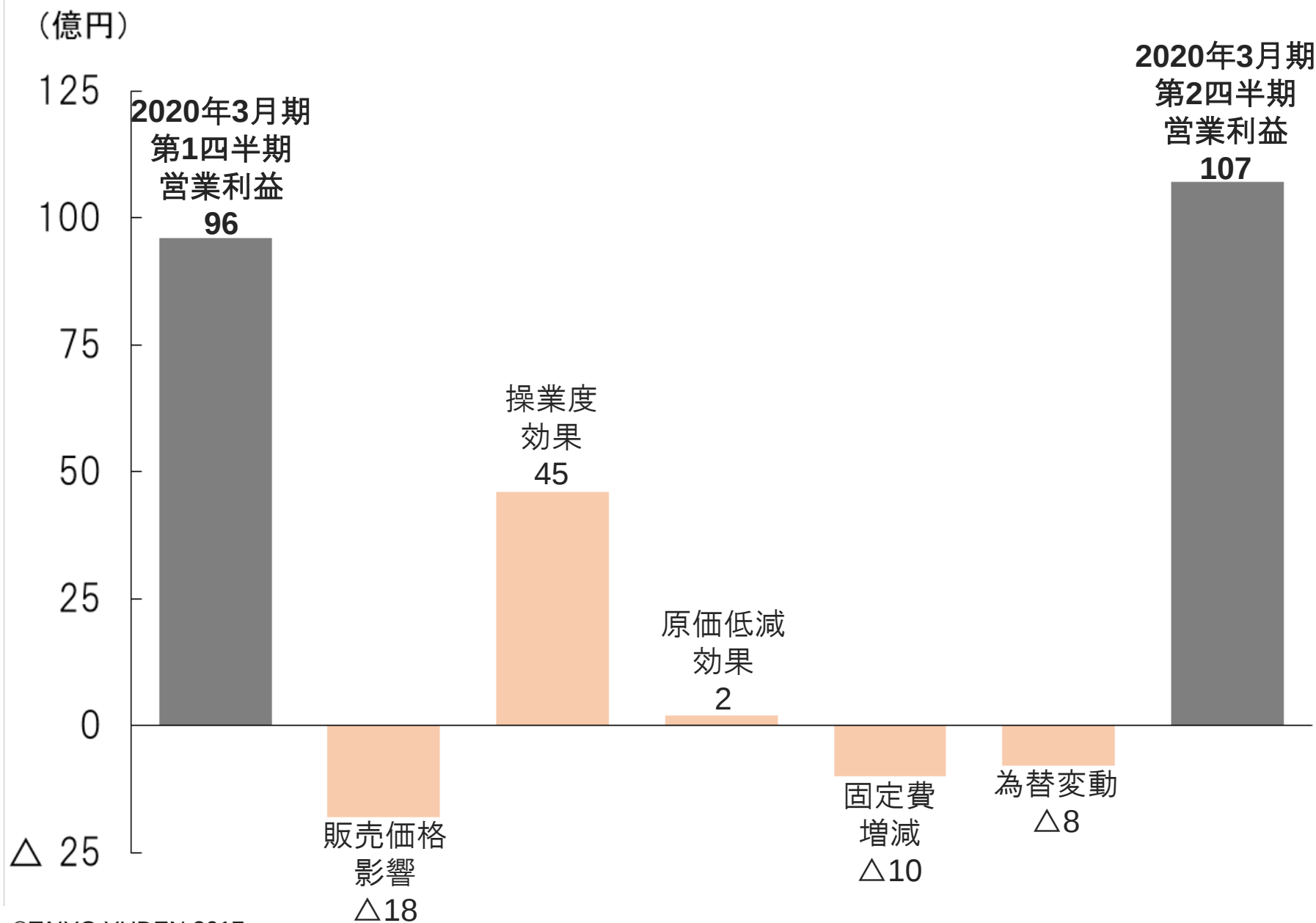
第2四半期 連結業績概要(前四半期比)

百万円	2020年3月期 第1四半期		2020年3月期 第2四半期		増減	
売上高	68,635	100.0%	73,272	100.0%	4,636	6.8%
営業利益	9,595	14.0%	10,703	14.6%	1,108	11.5%
経常利益	8,846	12.9%	10,330	14.1%	1,484	16.8%
親会社株主に 帰属する当期純利益	7,151	10.4%	8,180	11.2%	1,029	14.4%

対米ドル期中平均レート	110.95円	107.58円	3.37円円高
為替変動による影響額	売上高 △17億円、営業利益 △8億円 ※米ドル以外の通貨影響含む		

研究開発費	3,160	3,265	105	3.3%
設備投資額	8,605	8,744	139	1.6%
減価償却費	6,338	6,560	222	3.5%

第2四半期 営業利益増減要因(前四半期比)

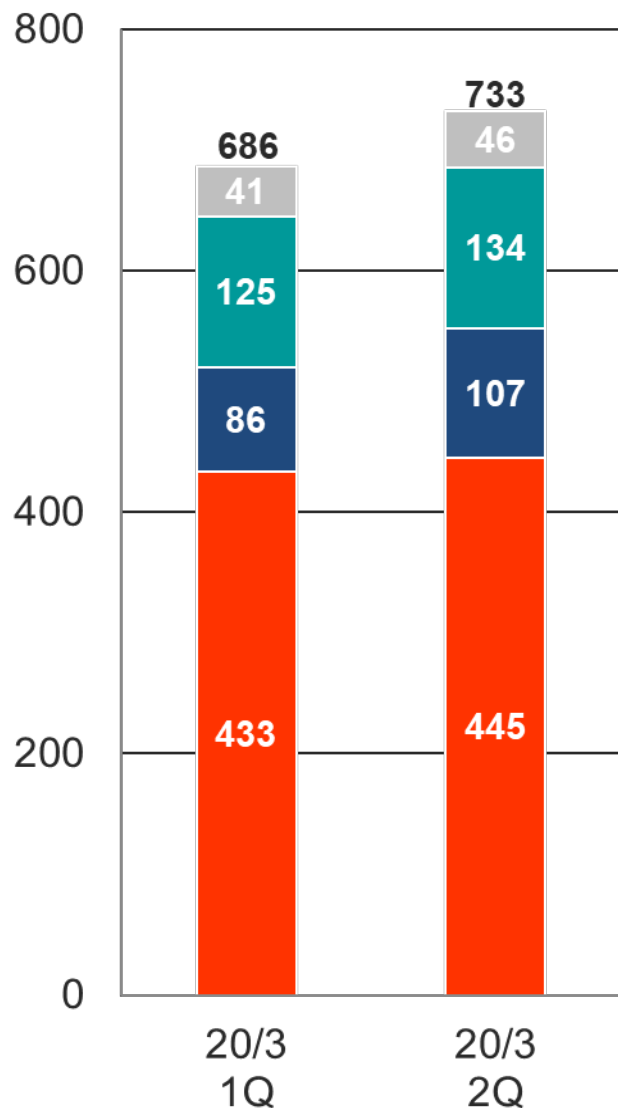


第2四半期 製品別売上高(前四半期比)

百万円	2020年3月期 第1四半期		2020年3月期 第2四半期		増減	
コンデンサ	43,338	63.1%	44,473	60.7%	1,134	2.6%
フェライト及び応用製品	8,633	12.6%	10,742	14.7%	2,108	24.4%
複合デバイス	12,523	18.2%	13,436	18.3%	912	7.3%
その他	4,139	6.0%	4,620	6.3%	481	11.6%
合計	68,635	100.0%	73,272	100.0%	4,636	6.8%

第2四半期 製品別売上高(前四半期比)

(億円)



■ **コンデンサ** (前四半期比 +3%)

通信機器向け、民生機器向けが増加。

■ **フェライト及び応用製品** (前四半期比 +24%)

スマートフォンなどの通信機器向けが大幅に増加。

■ **複合デバイス** (前四半期比 +7%)

各種モジュールが増加。

■ **その他** (前四半期比 +12%)

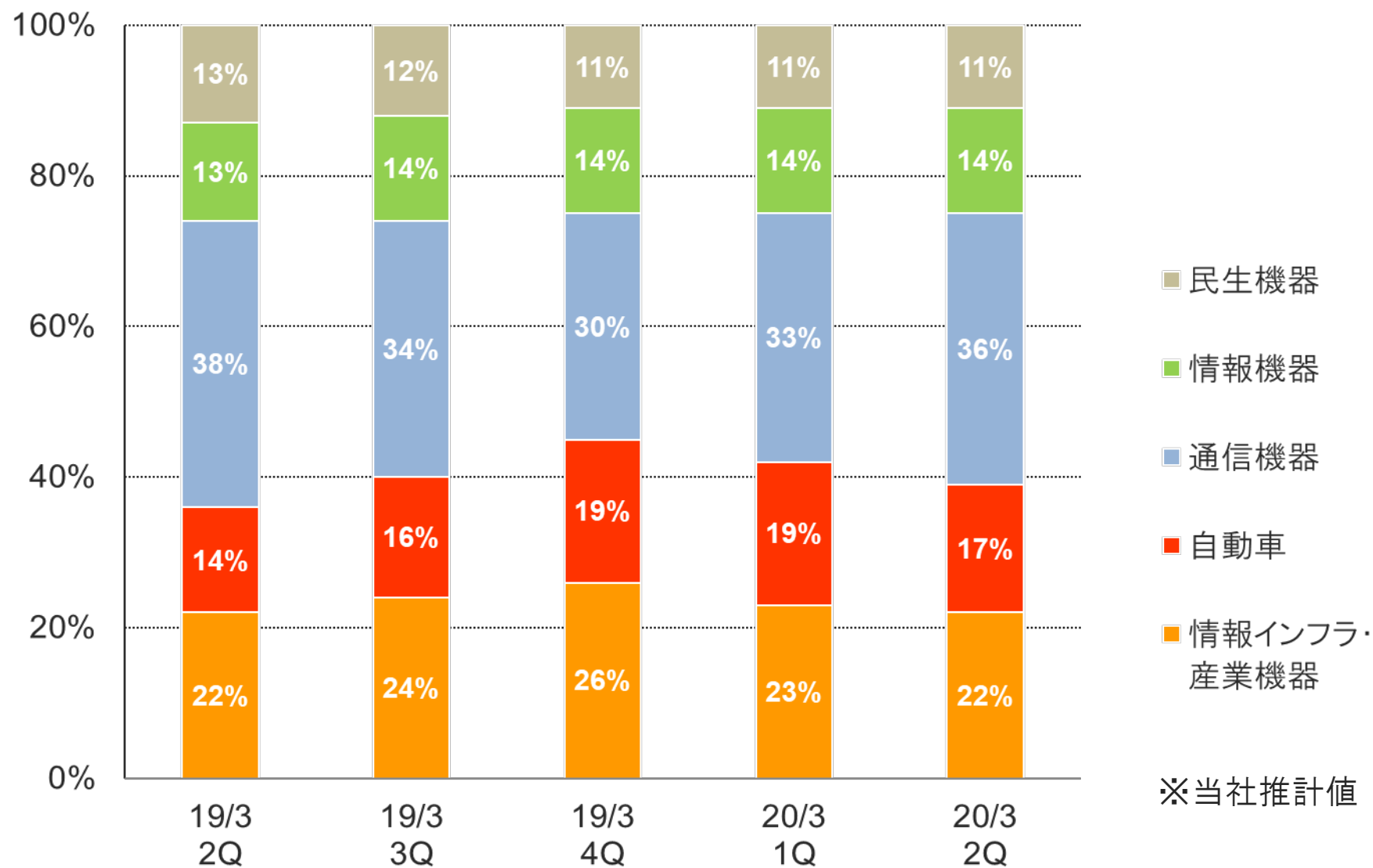
■ **コンデンサ**

■ **フェライト及び応用製品**

■ **複合デバイス**

■ **その他**

用途分野別売上構成



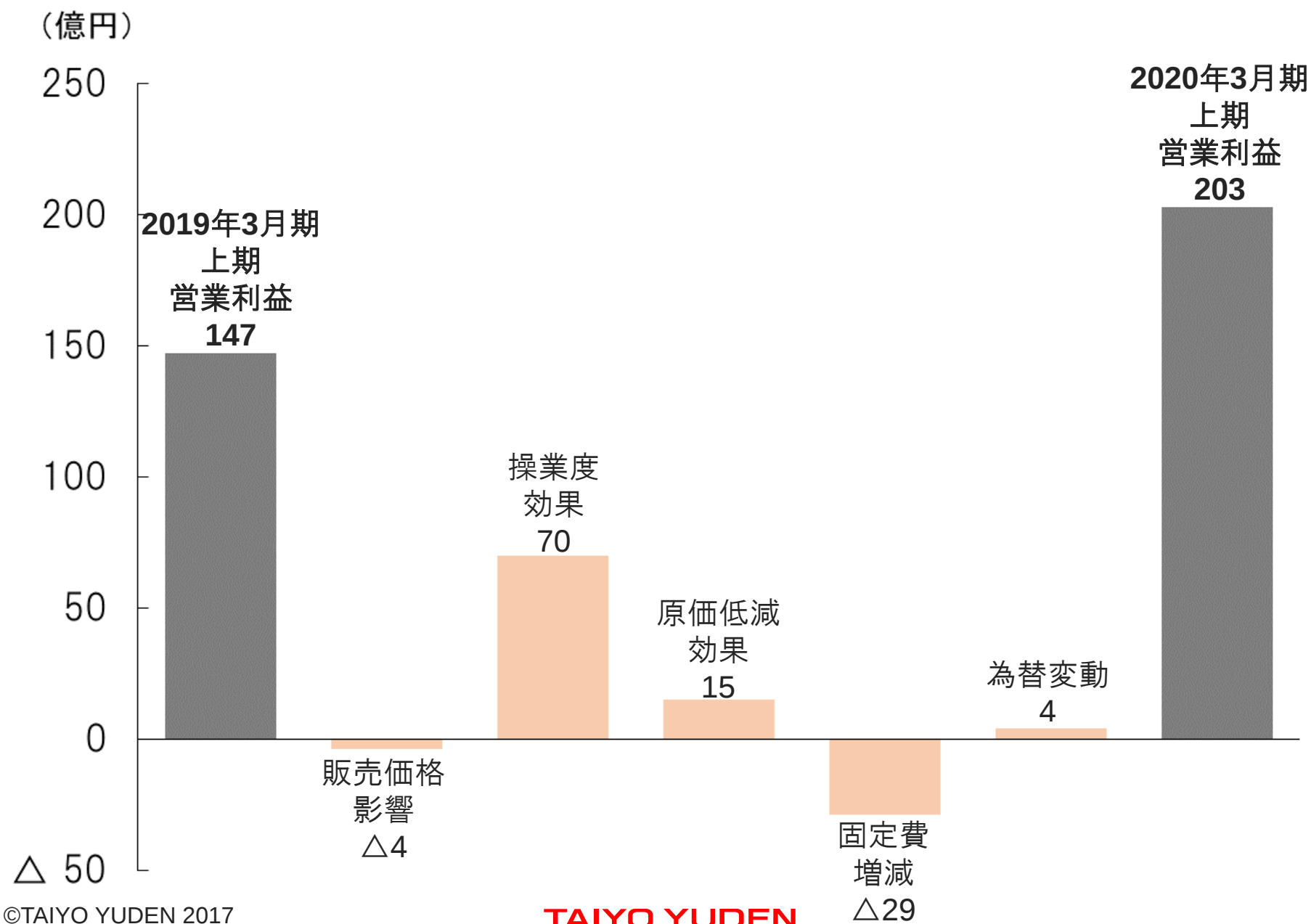
上期 連結業績概要(前年同期比)

百万円	2019年3月期 上期		2020年3月期 上期		増減	
売上高	133,565	100.0%	141,908	100.0%	8,343	6.2%
営業利益	14,703	11.0%	20,298	14.3%	5,595	38.1%
経常利益	15,385	11.5%	19,176	13.5%	3,791	24.6%
親会社株主に 帰属する当期純利益	10,980	8.2%	15,332	10.8%	4,351	39.6%

対米ドル期中平均レート	109.30円	109.26円	0.04円円高
為替変動による影響額	売上高 △10億円、営業利益 +4億円 ※米ドル以外の通貨影響含む		

研究開発費	6,567	6,425	△142	△2.2%
設備投資額	13,106	17,350	4,244	32.4%
減価償却費	12,527	12,898	371	3.0%

上期 営業利益増減要因(前年同期比)



上期 製品別売上高(前年同期比)

百万円	2019年3月期 上期		2020年3月期 上期		増減	
コンデンサ	80,168	60.0%	87,812	61.9%	7,643	9.5%
フェライト及び応用製品	21,154	15.8%	19,376	13.7%	△1,777	△8.4%
複合デバイス	26,369	19.7%	25,960	18.3%	△408	△1.6%
その他	5,873	4.4%	8,759	6.2%	2,886	49.1%
合計	133,565	100.0%	141,908	100.0%	8,343	6.2%

上期 製品別売上高(前年同期比)

(億円)



■ コンデンサ (前年同期比 +10%)

自動車向け、情報インフラ・産業機器向け、情報機器向けが増加。

■ フェライト及び応用製品 (前年同期比 △8%)

情報インフラ・産業機器向け、通信機器向けが減少。

■ 複合デバイス (前年同期比 △2%)

スマートフォン向けの通信デバイス(FBAR/SAW)などが減少。

■ その他 (前年同期比 +49%)

子会社化したエルナー株式会社の売上が加わった。

■ コンデンサ

■ フェライト及び応用製品

■ 複合デバイス

■ その他

2020年3月期 連結業績予想

2020年3月期 連結業績予想

百万円	2019年3月期		2020年3月期 予想		増減	
売上高	274,349	100.0%	290,000	100.0%	15,651	5.7%
営業利益	35,237	12.8%	38,000	13.1%	2,763	7.8%
経常利益	34,351	12.5%	37,000	12.8%	2,649	7.7%
親会社株主に 帰属する当期純利益	23,687	8.6%	25,000	8.6%	1,313	5.5%
対米ドル期中平均レート	110.49円		110.00円		0.49円円高	

- 通期業績予想は、5月に発表した期初予想から見直しをしていない。
- 2019年10月の台風19号により、子会社の福島太陽誘電で浸水被害が発生。
- 連結業績に与える影響を調査中。

2020年3月期第3四半期 製品別売上高予想

百万円	2020年3月期 第2四半期	2020年3月期 第3四半期予想 (前四半期比増減)
コンデンサ	44,473	同水準
フェライト及び応用製品	10,742	△13-17%
複合デバイス	13,436	△3-7%
その他	4,620	△5-10%
合計	73,272	△2-5%

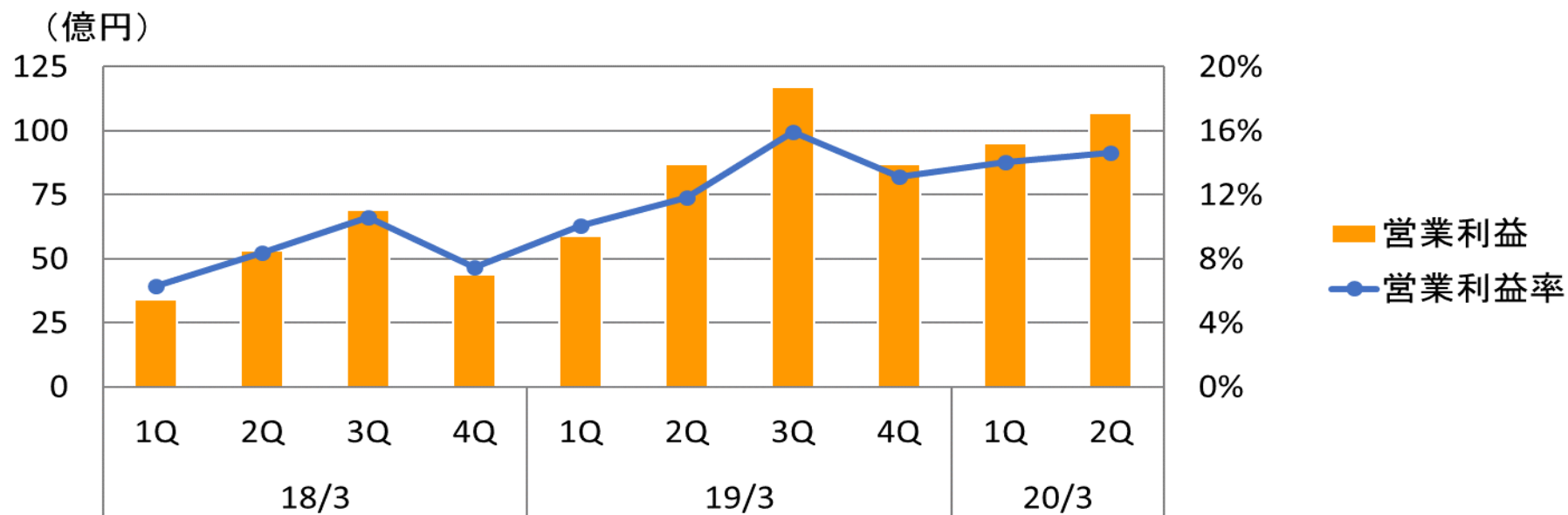
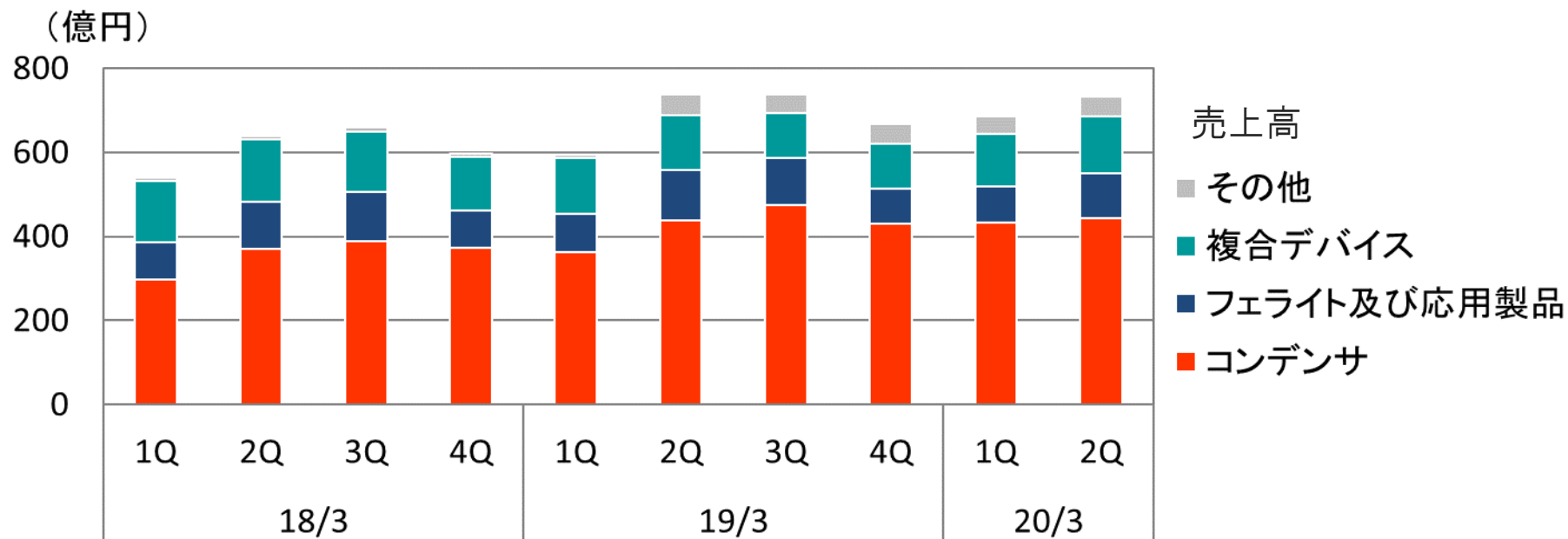
対米ドル期中平均レート	107.58円	(前提) 108.00円
-------------	---------	--------------

補足資料

連結業績推移(四半期)

百万円	2018年3月期				2019年3月期				2020年3月期	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
売上高	54,072	64,107	66,053	59,883	59,576	73,989	73,963	66,820	68,635	73,272
コンデンサ	29,747	37,019	38,800	37,290	36,184	43,984	47,362	43,101	43,338	44,473
フェライト 及び応用製品	8,847	11,376	11,746	9,006	9,228	11,926	11,209	8,231	8,633	10,742
複合デバイス	14,711	14,871	14,533	12,722	13,208	13,160	10,783	10,778	12,523	13,436
その他	766	840	972	863	954	4,918	4,607	4,708	4,139	4,620
営業利益	3,412	5,362	6,985	4,460	5,981	8,722	11,789	8,744	9,595	10,703
経常利益	4,421	5,599	6,596	3,935	6,896	8,489	11,403	7,562	8,846	10,330
親会社株主に 帰属する 当期純利益	3,113	4,265	5,301	3,675	5,645	5,334	9,069	3,638	7,151	8,180
対米ドル 期中平均レート	111.81円	111.11円	112.23円	110.62円	107.76円	110.84円	112.71円	110.64円	110.95円	107.58円

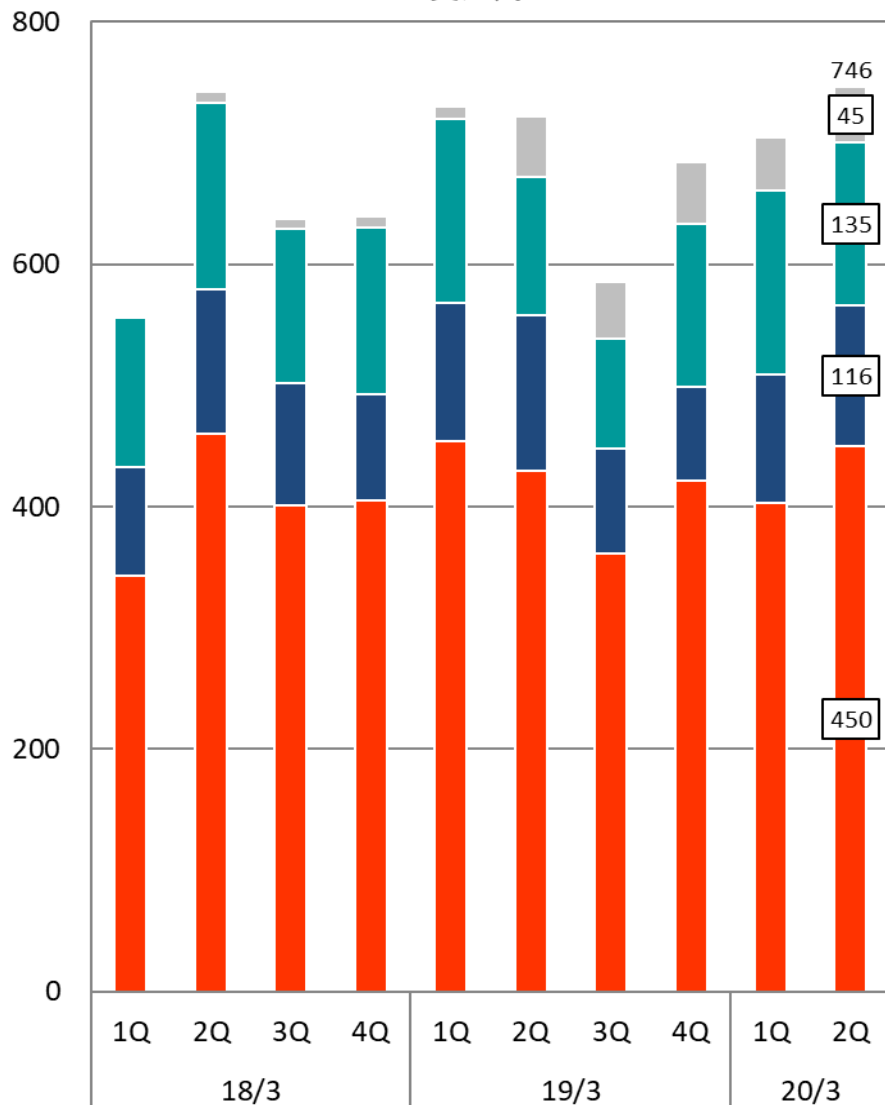
連結業績推移(四半期)



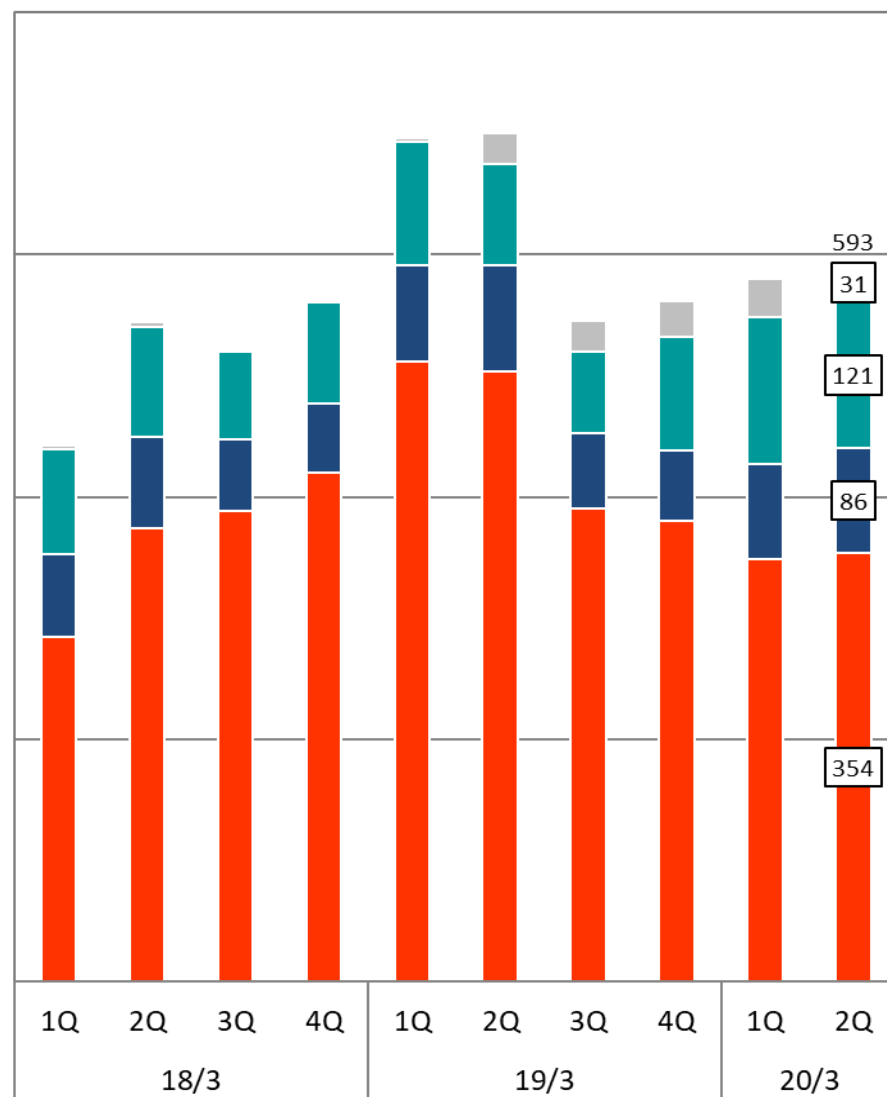
受注高・受注残高推移(四半期)

(億円)

受注高



受注残高



■ コンデンサ

■ フェライト及び応用製品

■ 複合デバイス

■ その他

当資料に記載されている、当社（太陽誘電株式会社、および当社グループ）に関する計画、業績見通し、戦略、確信等のうち、将来の記述をはじめとする歴史的事実ではないものは、すべて現在、当社が入手している情報に基づいて行った予測、想定、認識等を基礎として記載しているものであり、その性質上、客観的に正確であるという保証、ならびに将来その通りに実現するという保証はありません。実際の業績は、数々の要素により、現状の見通し等とは大きく異なる結果となりえ、かつ、当社が事業活動の中心とするエレクトロニクス市場は変動性が激しいことから、当資料に全面的に依拠することはお控えくださるようお願いいたします。

TAIYO YUDEN